



平成 18 年 5 月 23 日

各 位

会社名 株式会社ノジマ
代表者名 代表執行役 野島 廣司
(JASDAQ・コード 7419)
問合せ先 執行役 庄司 友彦
財務経理本部長
電話番号 050-3116-1212

平成 18 年 3 月期決算短信 (連結・個別) の訂正に関するお知らせ

平成18年5月8日に開示させていただきました決算短信(連結・個別)につきまして、誤りが発見されましたので、それにとまなう訂正を下記の通りお知らせいたします。

記

訂正に至った理由と今後の対策について

5月8日に発表した決算短信につきましては、通常どおりの社内手続きを踏んで子会社の財務諸表を入手し、連結決算の開示を行いました。当社決算発表後に連結子会社である㈱イーネット・ジャパンより、同社の会計処理に錯誤があったため会計数値を修正するとの連絡がありました。

㈱イーネット・ジャパンの報告によれば、同社の決算発表後に、回収可能性に疑義がある売掛金が発見されたこと、「自社サイト」のポイントの取扱につき、会計処理の錯誤が判明したためであり、同社は5月19日にヘラクレス市場に決算短信の修正開示を行っております。

当社は、この修正開示を受け、必要な連結決算手続きの修正を行い、既に発表した連結決算短信の訂正を開示するものであります。

また、同時にノジマ単体の個別財務諸表数値につきましても、単純な合計の集計間違いや表示の誤謬が散見されましたので、訂正を行いました。

なお、この点につきましては、開示前に十分なチェックを行うべく内部管理体制の充実と、遅滞なく円滑な開示を行うための情報収集並びに適正な人員確保等検討し、会計監査人である監査法人の指導を受けながら、早急に対策を図り、改善してまいります。

2. 平成18年3月期決算短信（連結）の修正箇所

（百万円）

	誤	正
1.(1)連結経営成績		
営業利益	2,394	<u>2,411</u>
経常利益	3,093	<u>3,080</u>
当期純利益	1,611	<u>1,608</u>
1株当たり当期純利益	111.33	<u>111.7</u>
総資本経常利益率	8.2	<u>8.1</u>
(2)連結財政状態	33.75	<u>32.06</u>
総資産	41,134	<u>40,905</u>
株主資本	10,808	<u>10,805</u>
株主資本比率（％）	26.3	<u>26.4</u>
1株当たり株主資本（円）	686.23	<u>685.99</u>
(3)連結キャッシュ・フローの状況		
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,390	<u>1,388</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,485	<u>1,481</u>
現金及び現金同等物期末残高	4,719	<u>4,432</u>

「1. 企業集団の状況（2）関係会社の状況」（株イーネット・ジャパン 営業上の取引（4頁）

（誤） -

（正） 商品の販売

「1. 企業集団の状況（2）関係会社の状況」（注）（4頁）

（誤）

1. (株)テレマックスは、ソロン(株)が平成14年5月31日をもって(株)テレマックスの議決権を81%から100%取得し、ソロン(株)の100%子会社になっております。
2. (株)イーネット・ジャパンの議決権の所有割合は100分の50未満であるが、実質的な影響力をもっているため連結子会社としたものであります。

（正）

1. (株)テレマックスは、ソロン(株)が平成14年5月31日をもって(株)テレマックスの議決権を追加取得し、100%の議決権を所有したため、ソロン(株)の100%子会社になっております。
2. (株)イーネット・ジャパンの議決権の所有割合は100分の50未満であるが、実質的な影響力をもっているため連結子会社としたものであります。

3. ソロン㈱は、当社が平成 17 年 10 月 18 日をもって議決権を追加取得し、100%の議決権を所有したため、当社の 100%子会社になっております。

4. ㈱ブロードバンド・ジャパンは、当社が平成 17 年 9 月 30 日をもって議決権を追加取得し、100%の議決権を所有したため、当社の 100%子会社になっております。

「 3 . 経営成績 1 . 経営成績 」 (7 頁)

(誤) また、グループ全体としましては、連結売上高118,012百万円 (前期比18.2%増)
経常利益2,346百万円 (前期比9.2%増)、当期純利益3,093百万円 (前期比22.5%増) と
過去最高益となりました。

(正) また、グループ全体としましては、連結売上高118,012百万円 (前期比18.2%増)
経常利益3,080百万円 (前期比22.0%増)、当期純利益1,608百万円 (前期比57.7%増) と
過去最高益となりました。

「 3 . 経営成績 2 . 財政状態 」 (7 頁)

(誤) 当連結会計年度の「営業活動により得られたキャッシュ・フロー」につきましては、主に税金等調整前当期純利益 (2,835百万円) に加えて、たな卸資産の圧縮等 (1,365百万円) により、1,390百万円 (前年同期比1,175百万円減) となりました。

「投資活動により使用されたキャッシュ・フロー」につきましては、主に大型店新規出店及び店舗改装に係る設備投資 (1,214百万円) に加えて新規出店に係る敷金・保証金の差し入れ (538百万円) により 1,485百万円 (同76百万円増) となりました。

「財務活動により使用されたキャッシュ・フロー」につきましては、長期借入金の返済 (2,479百万円) と新たな借り替え (3,000百万円) 及び増資 (1,800百万円) を行った結果、1,660百万円 (同1,839百万円増) となりました。

以上の結果、「現金及び現金同等物の期末残高」は、期首に比べ、1,565百万円増加し、4,719百万円となりました。

(正) 当連結会計年度の「営業活動により得られたキャッシュ・フロー」につきましては、主に税金等調整前当期純利益 (2,822百万円) に加えて、減価償却費 (747百万円) 等増加要因がございましたが、たな卸資産の増加 (1,366百万円) により1,388百万円 (前年同期比1,177百万円減) となりました。

「投資活動により使用されたキャッシュ・フロー」につきましては、主に大型店新規出店に係る設備投資 (943百万円) に加えて、同じく新規出店に係る敷金・保証金の差し入れ (544百万円) により 1,481百万円 (同80百万円増) となりました。

「財務活動により使用されたキャッシュ・フロー」につきましては、長期借入金の返済 (2,479百万円) により減少がございましたが、長期借入金による収入 (3,000百万円) に加え、転換社債の発行と転換及び第三者割当増資 (1,800百万円) により1,660百万円 (同1,840百万円増) となりました。

以上の結果、「現金及び現金同等物の期末残高」は期首残高に比べ、1,278百万円増加し、4,432百万円となりました。

「 3 . 経営成績 3 . 通期の見通し 」 (8 頁)

(誤)

単位：百万円

	平成 19 年 3 月期	前 期 比
売 上 高	134,500	13.9%増
経 常 利 益	3,600	16.3%増
当 期 純 利 益	1,800	11.6%増

(正)

単位：百万円

	平成 19 年 3 月期	前 期 比
売 上 高	134,500	14.0%増
経 常 利 益	3,600	16.8%増
当 期 純 利 益	1,800	11.9%増

(1) 連結貸借対照表

単位：千円

	誤	正
(資 産 の 部)		
流動資産		
受取手形及び売掛金	6,249,157	<u>6,242,731</u>
たな卸資産	12,340,929	<u>12,342,204</u>
繰延税金資産	143,702	<u>143,192</u>
その他	1,592,586	<u>1,633,815</u>
貸倒引当金	16,162	<u>27,662</u>
流動資産合計	26,551,971	<u>26,538,972</u>
固定資産		
無形固定資産		
連結調整勘定	418,573	<u>201,949</u>
無形固定資産合計	848,734	<u>632,110</u>
(3)投資その他の資産		
繰延税金資産	685,531	<u>685,863</u>
投資その他の資産合 計	7,056,702	<u>7,057,034</u>
固定資産合計	14,582,674	<u>14,366,383</u>
資産合計	41,134,646	<u>40,905,356</u>

	誤	正
(負債の部)		
流動負債		
未払金	2,339,596	<u>2,432,491</u>
賞与引当金	118,280	<u>25,385</u>
メンバーズカード引当金	-	<u>71,609</u>
その他	1,026,577	<u>1,030,435</u>
流動負債合計	20,938,025	<u>21,015,042</u>
固定負債		
その他	654,706	<u>469,744</u>
固定負債合計	9,110,602	<u>8,852,149</u>
負債合計	30,048,296	<u>29,867,191</u>
(少数株主持分)		
少数株主持分	277,502	<u>233,078</u>
(資本の部)		
利益剰余金	5,549,782	<u>5,546,020</u>
資本合計	10,808,847	<u>10,805,085</u>
負債、少数株主持分及び 資本合計	41,134,646	<u>40,905,356</u>

(2) 連結損益計算書

単位：千円

	誤	正
売上原価	99,269,046	<u>99,267,771</u>
売上総利益	18,743,274	<u>18,744,549</u>
広告宣伝費	2,366,346	<u>2,372,466</u>
貸倒引当金繰入額	16,222	<u>27,723</u>
給料手当・賞与	4,898,350	<u>4,896,643</u>
賞与引当金繰入額	-	<u>25,385</u>
その他	5,536,957	<u>5,480,182</u>
販売費及び一般管理費	13,763,712	<u>16,332,828</u>
営業利益	2,394,971	<u>2,411,721</u>
営業外収益	982,881	<u>953,292</u>
その他	157,399	<u>127,811</u>
経常利益	3,093,793	<u>3,080,954</u>
特別利益	134,482	<u>134,161</u>
賞与引当金戻入	5,832	-
役員退職引当金戻入	3,816	-
持分変動益	550	<u>229</u>
その他特別利益	5,554	<u>17,243</u>

	誤	正
固定資産除却損	234,009	<u>235,372</u>
減損損失	38,718	<u>38,748</u>
その他特別損失	112,341	<u>110,948</u>
税金等調整前当期純利益	2,835,584	<u>2,822,425</u>
法人税等調整額	26,169	<u>26,679</u>
少数株主損失 (少数株主利益)	14,363	<u>24,271</u>
当期純利益	1,611,946	<u>1,608,184</u>

(3) 連結剰余金計算書

単位：千円

	誤	正
(資本剰余金の部)		
資本剰余金増加高		
増資による新株の発行	-	<u>899,560</u>
(利益剰余金の部)		
利益剰余金増加高	1,611,946	<u>1,608,184</u>
当期純利益	1,611,946	<u>1,608,184</u>
利益剰余金期末残高	5,549,782	<u>5,546,020</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：千円

	誤	正
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,835,584	<u>2,822,425</u>
有形固定資産減価償却費	703,741	<u>747,177</u>
無形固定資産減価償却費	146,406	<u>102,969</u>
連結調整勘定当期償却費	73,472	<u>69,965</u>
貸倒引当金の減少額	449,533	<u>438,042</u>
持分変動益	550	<u>229</u>
固定資産売却損	237,812	<u>400</u>
固定資産除却損	-	<u>235,372</u>
売上債権の増加額	338,699	<u>332,272</u>
たな卸資産の減少額(増加額)	1,365,196	<u>1,366,471</u>
その他流動資産の増加額	261,375	<u>261,681</u>
小計	2,485,902	<u>2,483,852</u>

	誤	正
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,390,292	<u>1,388,252</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	124,622	<u>124,072</u>
有形固定資産の売却による収入	27,600	<u>28,000</u>
無形固定資産取得による支出	271,712	<u>269,672</u>
差入敷金及び保証金の預入による支出	538,686	<u>544,371</u>
連結範囲変更を伴う子会社株式取得による収入	206,755	<u>193,244</u>
その他	261,793	<u>145,491</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,485,060	<u>1,481,568</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
少数株主へ株式発行による収入	699	<u>1,250</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,660,204	<u>1,660,754</u>
新規連結による現金及び現金同等物の増加額	-	<u>288,405</u>
現金及び現金同等物の期末残高	4,719,231	<u>4,432,827</u>

注記事項(貸借対照表関係)(25頁)

当連結会計年度(平成18年3月31日)

(誤) 2 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。

(2) 上記に対応する債務

1年内返済予定長期借入金	22,912千円
長期借入金	3,445,236千円
計	<u>3,468,148千円</u>

(正) (2) 上記に対応する債務

1年内返済予定長期借入金	<u>57,322千円</u>
長期借入金	<u>4,034,589千円</u>
計	<u>4,091,912千円</u>

注記事項(連結損益計算書関係)(26頁)

当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

3 固定資産除却損の内訳

(誤)	建物	105,021 千円
	構築物	7,071 千円
	車両	6,047 千円
	器具備品	78,963 千円
	ソフトウェア	36,905 千円
	計	234,009 千円

(正)	建物	<u>105,455 千円</u>
	構築物	7,071 千円
	車両	6,047 千円
	器具備品	<u>79,892 千円</u>
	ソフトウェア	36,905 千円
	計	<u>235,372 千円</u>

注記事項 (連結キャッシュ・フロー計算書関係)(27頁)

当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(誤)

現金及び預金勘定	6,204,691 千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	1,483,411
現金及び現金同等物	4,721,279

(正)

現金及び預金勘定	6,204,691 千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	<u>1,771,864</u>
現金及び現金同等物	<u>4,432,827</u>

注記事項

有価証券
有価証券

(誤)

「 1 . その他有価証券で時価があるもの 」 (29 頁)

	種類	前連結会計年度 (平成 17 年 3 月 31 日)			当連結会計年度 (平成 18 年 3 月 31 日)		
		取得原価 (千円)	連結貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	連結貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表 計上額が取得原価を 超えるもの	株式	89,895	160,632	70,736	164,751	267,936	103,184
	小計	89,895	160,632	70,736	164,751	267,936	103,184
連結貸借対照表 計上額が取得原価を 超えないもの	株式	144,651	90,063	54,588	14,077	8,013	6,063
	小計	144,651	90,063	54,588	14,077	8,013	6,063
合計		234,547	250,695	16,148	178,829	275,950	97,120

(正)

「 1 . その他有価証券で時価があるもの 」 (29 頁)

	種類	前連結会計年度 (平成 17 年 3 月 31 日)			当連結会計年度 (平成 18 年 3 月 31 日)		
		取得原価 (千円)	連結貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	連結貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表 計上額が取得原価を 超えるもの	株式	89,895	160,632	70,736	<u>171,375</u>	<u>269,503</u>	<u>98,127</u>
	小計	89,895	160,632	70,736	<u>171,375</u>	<u>269,503</u>	<u>98,127</u>
連結貸借対照表 計上額が取得原価を 超えないもの	株式	144,651	90,063	54,588	14,077	8,013	6,063
	小計	144,651	90,063	54,588	14,077	8,013	6,063
合計		234,547	250,695	16,148	<u>185,453</u>	<u>277,517</u>	<u>92,064</u>

注記事項

退職給付 (31 頁)

2. 退職給付債務及びその内訳

当連結会計年度 (平成 18 年 3 月 31 日)

(誤)

イ．退職給付債務	(千円)	696,098
ロ．未認識過去勤務債務	(千円)	28,405
ハ．退職給付引当金(イ+ロ)		724,503

(正)

イ．退職給付債務	(千円)	<u>873,343</u>
ロ．未認識過去勤務債務	(千円)	<u>27,288</u>
ハ．退職給付引当金(イ+ロ)		<u>900,631</u>

注記事項 税効果会計

2．法定実効税率と税効果会計適用後の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳(32頁)

下記内容に差換えになります。

当連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

1．繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(誤)

繰延税金資産(流動)(千円)

未払事業税	77,870
商品評価損	33,656
その他	10,067
	<u>143,702</u>

(正)

繰延税金資産(流動)(千円)

未払事業税	<u>77,457</u>
商品評価損	<u>37,206</u>
その他	17,825
	<u>143,192</u>

(誤)

繰延税金資産(固定)

役員退職引当金否認	49,166
退職給付費用否認	297,419
その他	19,247

(正)

繰延税金資産(固定)

役員退職引当金否認 47,950

退職給付費用否認 291,124

その他 26,755

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

(誤)

法定実効税率 43.5%

その他 -0.2%

税効果会計適用後の法人税額の負担率 43.7%

(正)

法定実効税率 40.6%

その他 2.0%

税効果会計適用後の法人税額の負担率 43.0%

注記事項 関連当事者との取引 (注) 2. 取引条件ないし取引条件の決定方法等(33頁)

(誤)

倉庫の賃借料単価については、三菱信託銀行(株)が提示した参考資料を基に決定しております。

(正)

倉庫の賃借料単価については、三菱UFJ信託銀行(株)が提示した参考資料を基に決定しております。

当連結会計年度(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日) (34 頁)

下記内容に差換えます。

(誤)

役員及び個人主要株主等

属性	氏名	住所	資本金 又は出 資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有(被所有) 割合	関係内容		取引の内容	取引金 額 (千円)	科目	期末残 高 (千円)
						役員の兼 務等	事業上の 関係				
役員 の近 親者	野島絹代	神奈川県相模 原市	-	なし	(被所有)直接12.0%間 接9.4%	-	-	不動産(倉庫) の賃借	3,798	地代家 賃	-

(正)

役員及び個人主要株主等

属性	氏名	住所	資本金 又は出 資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有(被所有) 割合	関係内容		取引の内容	取引金 額 (千円)	科目	期末残 高 (千円)
						役員の兼 務等	事業上の 関係				
役員 の近 親者	野島絹代	神奈川県相模 原市	-	なし	(被所有)直接12.0%間 接9.4%	-	-	不動産(倉庫) の賃借	3,798	地代家賃	-
取締役	野島廣司	神奈川県相模 原市	-	当社代表執 行役社長	(被所有)直接12.5%	-	-	ソロン(株)の株式 の売却	96,000	関係会社 株式	96,000
取締役	三枝達実	神奈川県厚木 市	-	当社代表執 行役専務	(被所有)直接0.45%	-	-	ソロン(株)の株式 の売却	15,600	関係会社 株式	15,600
取締役	小林稔忠	東京都	-	株小林稔忠 生事務所所 長	-	-	-	ソロン(株)の株式 の売却	8,400	関係会社 株式	8,400
取締役	仙波 昂	東京都	-	なし	(被所有)直接0.0%	-	-	ソロン(株)の株式 の売却	2,400	関係会社 株式	2,400
取締役	庄司友彦	神奈川県相模 原市	-	当社執行役 財務経理本 部長	(被所有)直接0.0%	-	-	ソロン(株)の株式 の売却	960	関係会社 株式	960

注記事項 関連当事者との取引 (注) 2 . 取引条件ないし取引条件の決定方法等(34頁)

(誤)

倉庫の賃借料単価については、三菱信託銀行(株)が提示した参考資料を基に決定しております。

(正)

倉庫の賃借料単価については、三菱UFJ信託銀行(株)が提示した参考資料を基に決定しております。

注記事項 (1株あたり情報) 当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日) (34頁)

(誤) 1株当たり純資産額 686円 23銭

(正) 1株当たり純資産額 685円 99銭

注記事項 (1株あたり情報) 当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日) (34頁)

(誤) 1株当たり当期純利益 111円 33銭

(正) 1株当たり当期純利益 111円 7銭

注記事項 (1株あたり情報) 当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日) (34頁)

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(誤) 当期純利益(千円) 1,611,946

(正) 当期純利益(千円) 1,608,184

注記事項 (1株あたり情報) 当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日) (34頁)

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(誤) 普通株式に係る当期純利益(千円) 1,611,946

(正) 普通株式に係る当期純利益(千円) 1,608,184

2. 平成18年3月期個別財務諸表の概要の修正箇所

(百万円)

	誤	正
1.(1)個別経営成績		
営業利益の増減(%)	0.8	<u>0.8</u>
1.(3)財政状態	1,611	<u>1,608</u>
平成17年3月期 株主資本	7,040	<u>7,044</u>
平成17年3月期 1株当たり株主資本(円)	502.95	<u>503.29</u>
2. 平成19年3月期の業績予想	8.2	<u>8.1</u>
(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)(円)	91.85	<u>84.44</u>

6. 個別財務諸表等 (1) 貸借対照表の修正箇所

(千円)

	誤	正
. 流動資産		
(資産の部)		
短期貸付金	835	-
その他	11,023	<u>11,858</u>

	誤		正	
. 固定資産				
(1)有形固定資産				
建物				
減価償却累計額	1,615,287	3,430,912	1,602,266	<u>3,443,934</u>
構築物				
減価償却累計額	277,301	107,974	276,288	<u>108,988</u>
器具備品				
減価償却累計額	1,161,038	857,946	1,148,733	<u>870,251</u>
有形固定資産合計		6,087,801		<u>6,114,140</u>

	誤	正
固定資産		
(3)投資その他の資産		
固定資産合計	14,279,215	<u>14,305,554</u>
資産合計	34,720,012	<u>34,746,352</u>

(2) 損益計算書の修正箇所

(千円)

	誤	正
(2) 損益計算書		
売上原価		
期首商品たな卸高	9,030,626	<u>8,934,961</u>
当期商品仕入高	80,783,710	<u>80,879,375</u>
販売費及び一般管理費		
地代家賃	2,478,336	<u>2,457,157</u>
その他	1,952,700	<u>1,973,879</u>
営業外収益	892,122	<u>892,190</u>
雑収入	66,552	<u>66,621</u>
特別利益	70,232	<u>116,688</u>
4. その他	68	-
特別損失	195,581	<u>242,106</u>
自己株式処分差損	8,548	<u>8,547</u>
当期末処分利益	4,584,414	<u>4,584,415</u>
(3)利益処分案		
当期末処分利益	4,584,414	<u>4,584,415</u>
次期繰越	4,489,934	<u>4,489,935</u>

注記事項(貸借対照表関係) 当事業年度(平成18年3月31日) (11頁)

(誤) 1 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。

(2) 上記に対応する債務

1年内返済予定長期借入金	22,912 千円
長期借入金	3,468,148 千円
計	3,468,148 千円

(正) (2) 上記に対応する債務

1年内返済予定長期借入金	57,322 千円
長期借入金	4,034,589 千円
計	4,091,912 千円